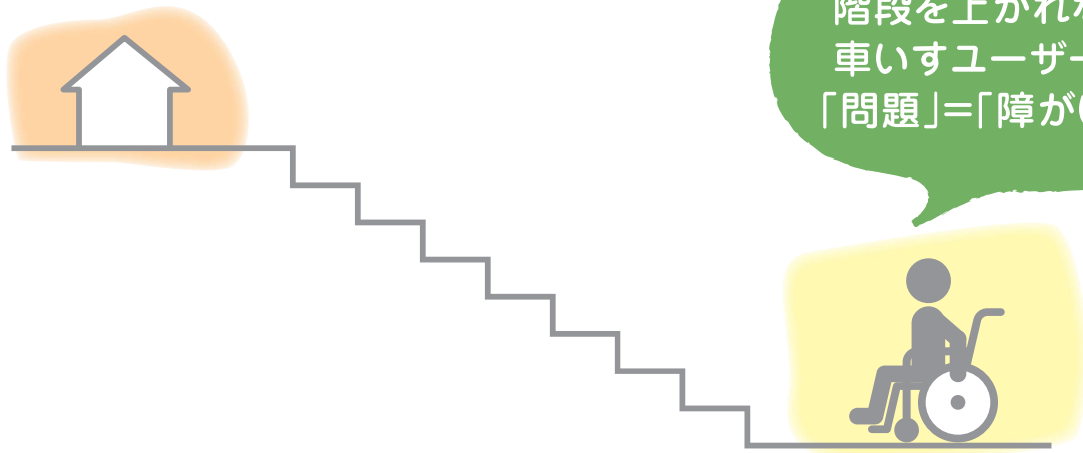


「障がい」とは何か

2. 障がいとは

この絵を見てください。「どこ」に障がいがあるでしょうか



これまでは、立って歩けない、目が見えないなど、身体に機能障がいや能力障がいがあることを「障がい」だとしてきました。そして、その「障がい」を克服するのは、本人とその家族の責任であると、克服やリハビリなどを強いてきました。これを障がいの「医学モデル(個人モデル)」と言います。

◇1975(昭和50)年

「障害者の権利宣言」(国際連合)～「障がい者」とは～

先天的か否かにかかわらず、身体的又は精神的に能力不全のために、通常の個人又は社会的な生活に必要なことを確保することが、自分自身では完全に又は部分的にできない人のこと

◇1980(昭和55)年

「国際障害分類 ICIDH」(世界保健機関)～「障がい」とは～

Disease	Impairment	Disability	Handicap
疾患 (例)脊髄損傷	機能障害 (例)下半身にマヒ	能力障害 (例)移動困難	社会的不利 (例)仕事に就けない

WHO資料を基に作成